



REAR CAMERA ADAPTER

RCA116K

リアカメラ接続アダプター 取付/取扱説明書



スズキ/マツダ「全方位モニター用カメラ(すれ違い支援機能付き)」カメラ接続アダプター

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、必要な時にお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

本製品は、スズキ/マツダ「全方位モニター用カメラ(左右確認サポート機能付き)」装備車の全方位カメラ映像を、市販ナビゲーション(カメラ入力:ピン端子)に映すアダプターです。

内容物一覧(取り付け前に必ずご確認ください)

- リアカメラ接続アダプター ×1
- 切替スイッチ ×1
- 両面テープ大/小 ×各1
- オスギボシ ×4セット
- メスギボシ ×1セット
- 結束バンド ×5
- 取付/取扱説明書(本書) ×1

ご相談窓口



サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)

お電話 086-486-0442

【受付時間】月曜日～金曜日

10:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)



メールでのお問い合わせ(PC)

<https://www.datasystem.co.jp/support/index.html>



弊社製品取付・製品紹介動画サイト

<https://www.youtube.com/user/datasystem001/videos>



Data System 株式会社 データシステム

<https://www.datasystem.co.jp/>

■ [本社] 東京都新宿区新宿1-18-2 ■ [倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

本書は著作権法で保護されています。取扱(取付)説明書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

注意事項

本書には取り付け/取り外し作業中の事故、または不適切な作業による車両損傷などにより、安全と信頼性が損なわれないよう守るべき項目を記載しています。ただし、これらの表記は起こり得るあらゆる現象に関して、すべて記載することはできないため、これらの記載事項さえ守れば良いという絶対的なものではないことを、あらかじめご承知おきください。

重要

本製品を取り付ける前に知っておいていただきたいこと

- 取り付けるモニター(ナビゲーション)にリアカメラ入力端子(ピン端子)があることを確認してください。
- 必要な場合はビデオ延長ケーブルを別途ご用意ください。
- 本製品から出力される映像にはカメラのガイドラインも表示されます。ナビゲーションのガイド線と重複する場合にはナビゲーションのガイド線を非表示にしてください。ナビゲーションによっては「車両周辺の安全を直接確認してください」などの注意喚起メッセージが重複して表示されたままになる場合がございます。
- 画面の下にノイズ(線)が表示される場合があります。カメラコントローラキットから、カメラ映像と一緒に出力されており、表示範囲が広いナビゲーションの場合に表示される場合があります。
- 本製品の取り付けには純正部品のカメラコントローラキット(スズキ品番:99000-79CA1/マツダ品番:Z9N1 V6 55Y)が必要です。ディーラー等で別途お買い求めください。

注意

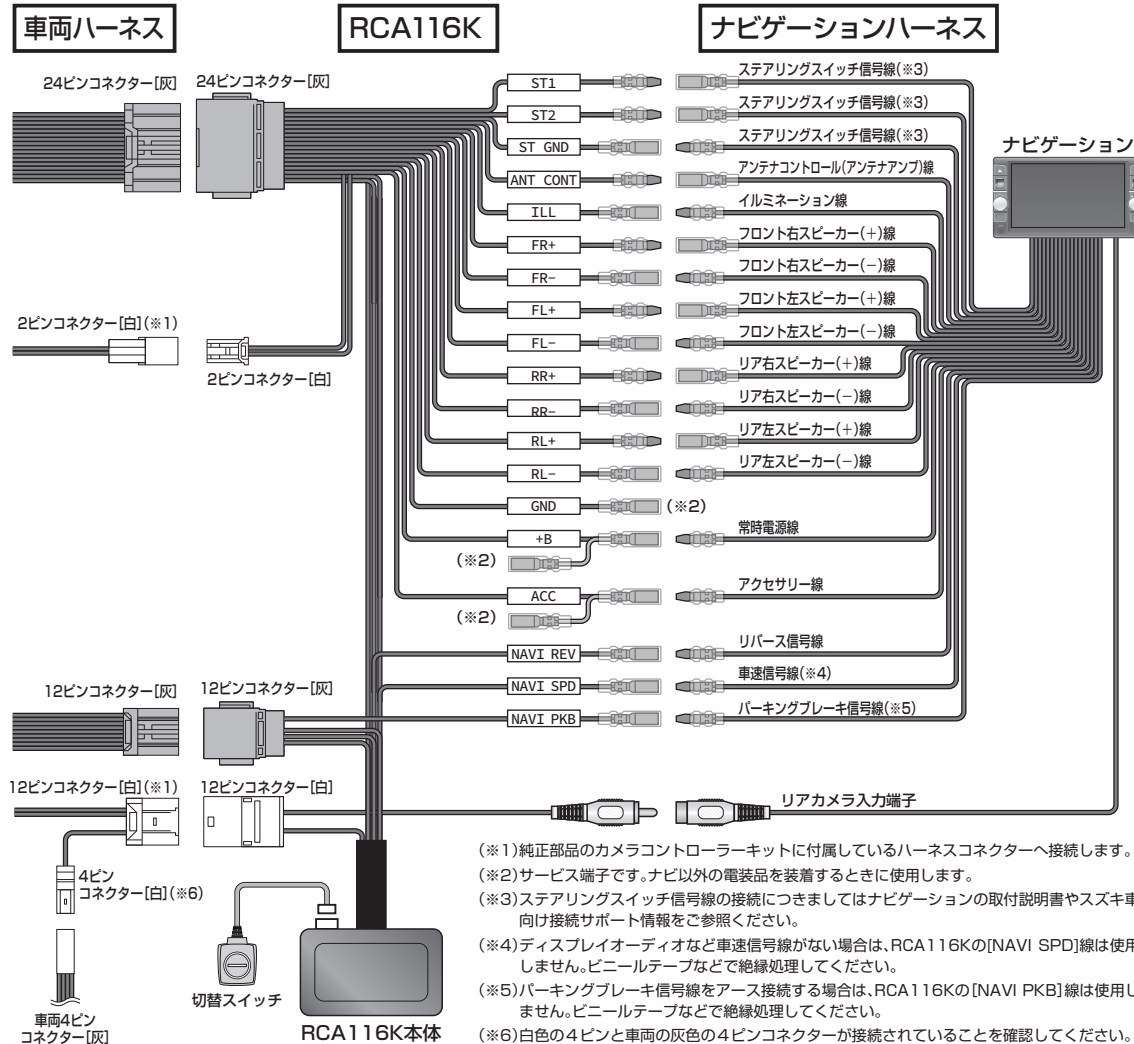
守らないと車及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの

- 取り付け前に、必ずエンジンを停止させバッテリーマイナス端子を外してください。ただし、その場合はラジオや時計などのメモリー内容が消えてしまいます。消えてしまうと困るメモリーの内容は、バッテリーマイナス端子を外す前に必ずメモしておき、取り付け完了後、再度入力してください。
- 本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。
- ユニット内の音楽ディスク等すべてイジェクトしてから、脱着作業をおこなってください。
- コネクターを外すときは、コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張りますと、車両側ユニット内の基板が破損する恐れがあります。
- 配線部分を引っ張ることは絶対にしないでください。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。
- コネクターを接続するときは、カチッと音がするまで奥まで確実に差し込んでください。
- 本製品は、必要に応じて配線部を結束バンドで固定してください。固定しないとコネクターの接触不良、配線の断線の恐れがあります。
- 本製品を取り付ける際は、ハーネス、配線がパネルやシートレール、ペダルなどに噛み込まれたり挟まれる可能性のある場所には絶対に設置しないでください。製品の破損やハーネス断線の恐れがあります。
- 本製品の取り付けには専門知識が必要ですので、販売店または整備工場などに作業を依頼してください。
- 適合外の車両へ取り付け発生したクレーム、事故、故障などに関する責任は弊社では一切負いません。あらかじめご了承ください。

取付方法

重要 本製品の取り付けには純正部品のカメラコントローラーキット(スズキ品番:99000-79CA1 / マツダ品番:Z9N1 V6 55Y)が必要です。別途ディーラー等でお買い求めください。車両部品や製品保護のため、取付作業の前に必ずバッテリーのマイナス端子を外してから作業をおこなってください。

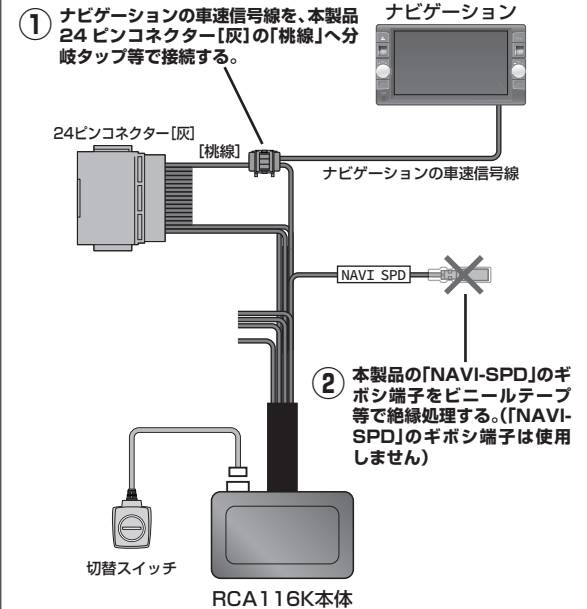
接続概要図



- (※1) 純正部品のカメラコントローラーキットに付属しているハーネスコネクタへ接続します。
- (※2) サービス端子です。ナビ以外の電装品を装着するときに使用します。
- (※3) ステアリングスイッチ信号線の接続につきましてはナビゲーションの取付説明書やスズキ車向け接続サポート情報をご参照ください。
- (※4) ディスプレイオーディオなど車速信号線がない場合は、RCA116Kの[NAVI SPD]線は使用しません。ビニールテープなどで絶縁処理してください。
- (※5) パーキングブレーキ信号線をアース接続する場合は、RCA116Kの[NAVI PKB]線は使用しません。ビニールテープなどで絶縁処理してください。
- (※6) 白色の4ピンと車両の灰色の4ピンコネクタが接続されていることを確認してください。

【車速信号に関するエラーメッセージが表示される場合】

ナビゲーションの機種によっては車速信号に関するエラーメッセージが表示される場合があります。ナビゲーションの車速信号線を以下のように接続してください。



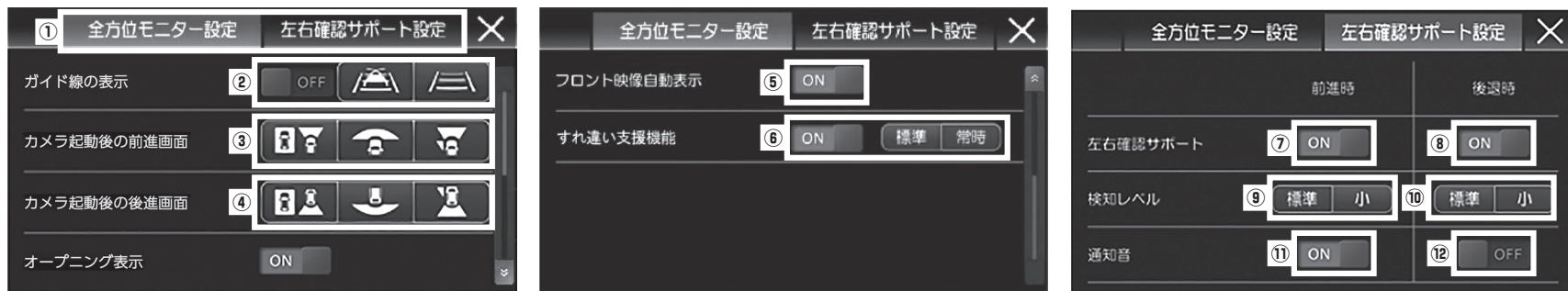
製品の取付後は必ず最初におこなってください。

なお、設定後の途中変更は可能です。

全方位モニター/左右確認サポート 設定変更について

重要 全方位モニター/左右確認サポートの設定変更は、エンジン始動後一度もシフト操作をしてない状態でおこなってください。シフト操作をした後は設定画面の表示ができません。

1. 切替スイッチを押し画面に3D(車外もしくは車内)を表示し、次に切替スイッチを2秒以上長押しすると設定画面が表示されます。
2. 設定画面(下図参照)が表示されると、以下の順で設定する項目が①から⑫の順に自動で移行します。次の項目に移行するときは切替スイッチが4回点滅します。



重要 初めて設定を行う時は、「カメラ起動後の前進画面 [8?]」と「カメラ起動後の後退画面 [8?]


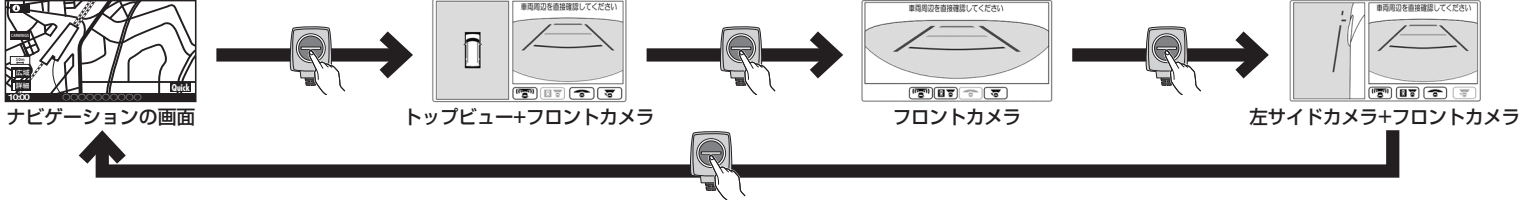
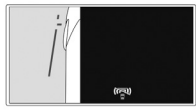

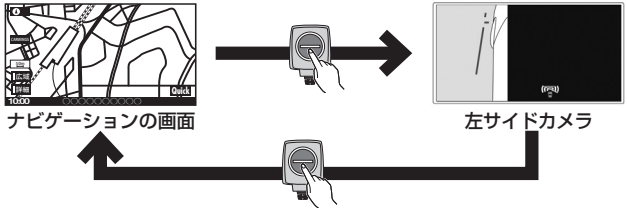

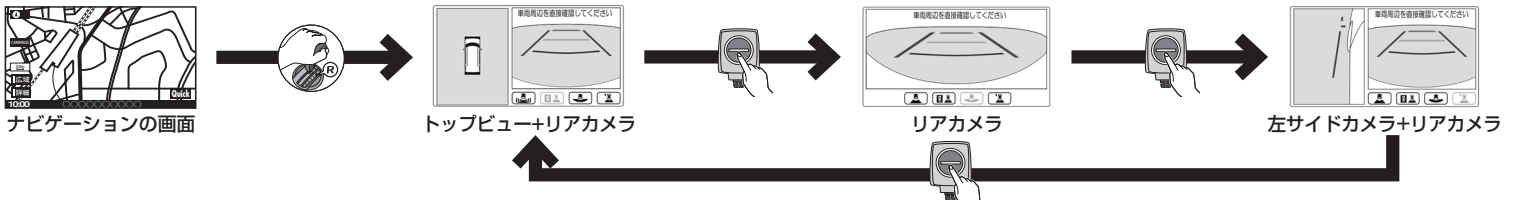

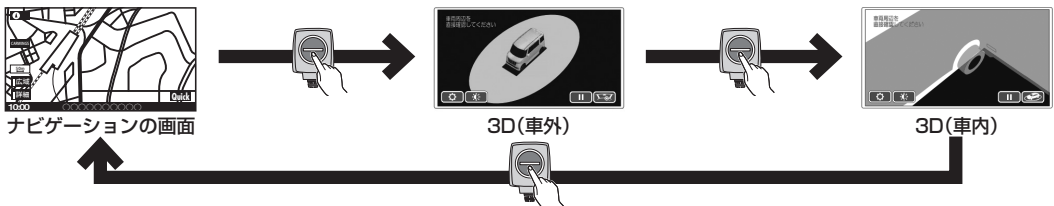
3. 設定項目のアイコンが自動で変化しているときに切替スイッチを押すことで、お好みの設定に変更することができます。
4. 設定変更後、切替スイッチを操作せず3秒ほど経過すると次の項目へ移行します。
5. 設定項目⑫まで移行後、スイッチを操作せずに時間が経過すると設定画面が終了してナビゲーションの画面が元の画面に戻ります。(ナビゲーションの画面が元の画面に戻るまでの時間は状況により変化します。また元の画面に切り替わる前に3D(車外もしくは車内)が一瞬表示されます)

●左右確認サポートとは、全方位カメラの検知範囲内を人や車両などが移動すると通知音とともにカメラ画面に表示を点灯してお知らせする機能です。

- 注意**
- 前進時の左右確認サポートをOFFにした場合、後退時の左右確認サポート項目へ移行するまで15秒ほど時間がかかります。後退時の左右確認サポート項目のアイコンが変化するまで切替スイッチを操作せずお待ちください。
 - 設定画面はシフトレバーをP以外へ操作すると強制終了します。意図しない設定に変更される恐れがあるため、設定画面を表示しているときは自動で終了するまでシフトレバーを操作しないでください。
 - 設定項目①で左右確認サポート設定を選択した場合、項目②～⑥をスキップして項目⑦から移行します。
 - 設定項目⑪⑫の「通知音」は設定がON・OFFどちらの場合も機能しません。

使用方法 条件によって表示されるカメラ映像は異なります。下記をご参照ください。

- 重要**
- 本製品から出力される映像にはカメラのガイドラインも表示されます。ナビゲーションのガイド線と重複する場合にはナビゲーションのガイド線を非表示にしてください。ナビゲーションによっては「車両周辺の安全を直接確認してください」などの注意喚起メッセージが重複して表示されたままになる場合がございます。
 - 切替スイッチのLEDはエンジン始動中は点灯したままになります。

 [D・N・M] の時	 <p>ナビゲーションの画面 → トップビュー+フロントカメラ → フロントカメラ → 左サイドカメラ+フロントカメラ</p> <p>↑</p> <p>●LEDが遅い点滅になった場合・・・ノーマルモード(工場出荷時) 時速が約10km/hを越えるとナビゲーションの元画面(地図など)へ切り替わります。</p> <p>●LEDが早い点滅になった場合・・・カメラ継続モード 時速が約10km/hを越えてもカメラ映像が表示されますが左サイドカメラ映像のみで表示が継続します。切替スイッチを押すとカメラ映像は消えて、地図画面に変わります。</p>  <p>左サイドカメラ</p>
 [D] 走行時	 <p>ナビゲーションの画面 → 左サイドカメラ</p> <p>↑</p>
 [R(リバース)] の時	 <p>ナビゲーションの画面 → トップビュー+リアカメラ → リアカメラ → 左サイドカメラ+リアカメラ</p> <p>↑</p>
 [P] の時	 <p>ナビゲーションの画面 → 3D(車外) → 3D(車内)</p> <p>↑</p> <div data-bbox="1362 1077 1845 1282" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本製品では、全方位モニター映像の画質調整および3Dビューの一時停止/再生をすることができません。 ●Pレンジ以外へシフトする、または3分間経過するとナビゲーション画面に切り替わります。 ●上記の表示パターンはエンジン始動直後です。一度、Pレンジ以外にすると表示パターンが変わります。 </div>